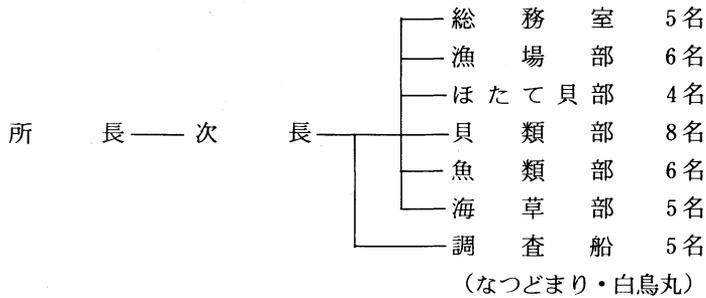


昭和58年度庶務概要

(1) 機 構



(2) 職 員 名 簿

区 分	職 名	氏 名	区 分	職 名	氏 名
研 究 職	所 長	伊 藤 進	技能職(一)	技 能 技 師	鹿 内 満 春
〃	次 長	浅 加 信 雄	〃	〃	川 村 要
行 政 職	総 務 室 長	村 井 新 一	研 究 職	魚 類 部 長	横 山 勝 幸
〃	総 括 主 任	田 澤 光 也	〃	主 任 研 究 員	小 倉 大 二 郎
〃	主 任	清 藤 教 夫	〃	技 師	金 田 一 拓 志
技能職(一)	技 能 技 師	和 田 幸 市	〃	〃	工 藤 敏 博
〃	〃	盛 善 道	技能職(一)	技 能 技 師	福 田 慎 作
研 究 職	漁 場 部 長	高 橋 克 成	〃	技 能 主 事	五 十 嵐 照 明
〃	技 師	三 津 谷 正	研 究 職	海 草 部 長	足 助 光 久
〃	〃	永 峰 文 洋	〃	主 任 研 究 員	能 登 谷 正 浩
〃	〃	尾 坂 康	〃	技 師	小 田 桐 明 久
〃	〃	高 林 信 雄	〃	〃	佐 藤 恭 成
〃	〃	今 井 美 代 子	技能職(一)	技 能 主 事	木 村 幸 子
研 究 職	ほたて貝部長	青 山 禎 夫	海事職(二)	なつどまり船長	奈 良 八 三 郎
〃	主 任 研 究 員	田 中 俊 輔	〃	〃 機 関 長	白 取 竹 次 郎
〃	技 師	平 野 忠	〃	〃 一 等 機 関 長	山 本 正 昭
〃	〃	仲 村 俊 毅	〃	〃 二 等 航 海 士	浜 田 勝 雄
研 究 職	貝 類 部 長	千 葉 熙	技能職(二)	〃 甲 板 員	吹 越 弘 光
〃	主 任 研 究 員	須 川 人 志	事務吏員 3名(行政職3) 技術吏員 30名(行政職1、研究職25、海事職4) 技能職員 8名 計 41名		
〃	技 師	植 村 康			
〃	〃	宝 多 森 夫			
〃	〃	松 坂 洋			
行 政 職	〃	荒 田 茂			

(3) 歳出予執行状況

事業細目	事業内容	決算額
所費		円 260,427,874
人件費	職員給料、手当、共済費、臨時職員賃金	206,243,056
一般管理費	人件費以外の管理運営費	16,828,518
白鳥丸運航管理費	白鳥丸の運航管理費	1,766,000
なつどまり運航管理費	なつどまりの運航管理費	12,233,300
研究施設整備費	自家発電機施設、第1飼育室模様替	23,357,000
試験研究費		10,938,000
沿岸定置観測	茂浦地先の水温、比重、気象観測	183,000
ホタテガイ生育環境調査	極底層水観測ほか	500,000
ホタテガイ増養殖試験	天然採苗予報調査、地まき漁場調査、外海増養殖試験	1,461,000
重要貝類増養殖試験	アワビ放流追跡調査、ホッキガイ漁場及び資源調査、アカガイ天然採苗試験、サザエ生態調査	1,277,000
海藻類増養殖試験	コンブ養殖試験、ウニ増養殖試験	619,000
マダラ増殖試験	マダラの親魚・稚魚生態調査、人工ふ化放流試験	737,000
有用甲殻類増殖試験	ヤリイカふ化稚仔飼育試験、ヤリイカ・イシナギ養成試験	607,000
ウニ増殖試験	空ウニ生態、資源量調査及び天然採苗試験	541,000
シロザケ回帰魚調査	回帰魚精密調査、試験再捕（刺網2ヶ流）	313,000
陸奥湾漁場保全対策基礎調査	水質、底質、底生物調査	2,050,000
ホタテガイ第2次異常へい死予防対策試験	稚貝へい死実態調査、卵機能と初期餌料の研究	2,650,000
種苗生産事業費		24,207,000
ホタテガイ種苗生産	ホタテガイの種苗生産試験	265,000
アカガイ産業確立試験	アカガイの種苗生産及び栽培漁業化試験	1,116,000
アクアトロン機械施設運営費	アクアトロン機械施設の運営及び保守管理	20,398,000
サザエ種苗生産	サザエの種苗生産試験	654,000
ヒラメ種苗量産試験	ヒラメの種苗量産試験	1,441,000
ウスメバル種苗生産試験	ウスメバルの種苗生産試験	333,000
指定試験研究費		8,628,000
浅海定線調査	水質、プランクトン、気質、海象の調査	556,000
ホタテガイ増殖漁場管理技術開発研究	増殖実証試験、増殖実態調査、漁場評価研究、増殖技術改良調査	4,000,000
生鮮貝類有効利用技術開発研究	解毒基礎試験、原因プランクトン大量採集装置の試作と採集、プランクトン無毒化試験、養殖方法改良試験、毒化貝生産とホタテガイ濾水試験	4,072,000

事業細目	事業内容	決算額
陸奥湾開発調査費		円 44,816,000
海況自動観測	ブイロボットによる海況の周年観測及び機器の保守管理、データ解析、海況自動観測新システム設計	43,949,000
湾口部周辺海洋観測	水温、塩分、気象、海象の調査	399,000
海況変動予測基礎調査	幼稚仔の回遊、漁期変動調査	468,000
水産業振興費		6,536,000
保護水面管理事業	アカガイ生物調査、環境調査、ホタテガイ生物調査、環境調査	2,185,000
ホタテガイ増養殖指導	外海域における増養殖指導	130,000
ホタテガイ異常へい死予防対策	稚貝へい死調査	50,000
放流技術開発事業	放流種苗中間育成試験、標識放流、体色素の研究	4,171,000
漁場整備開発事業費		19,475,000
増養殖場造成事業	コンブ大規模事業調査、アワビ大規模事業調査、アワビ幼稚仔保育場造成事業調査	13,670,000
ホッキ大規模調査事業	ホッキガイ資源調査、生態調査及び漁場環境調査	2,373,000
津軽海域総合開発事業	ホタテガイの漁場造成調査、ホタテガイ及びヒラメの中間育成試験、岩礁域生物分布調査、餌料海藻増殖試験	3,432,000
水産試験場費		600,000
組織的調査研究活動推進事業	調査対象地域：脇野沢村	600,000
水産業企画調査費		22,316,000
赤潮予察情報交換事業	環境及びプランクトン調査、貝毒測定、胃内容物調査	4,723,000
重要貝類毒化点検調査	貝毒発生漁場環境調査、毒化原因プランクトン調査、毒化状況調査	3,050,000
関根浜及びその周辺地域漁業振興調査	ホタテガイ放流漁場適地調査、放流ホタテガイ追跡調査及びサケ稚魚海中飼育	12,787,000
災害関連漁場環境調査	日本海中部地震影響ホタテ、アワビ、海藻類調査	1,756,000
企画総務費		4,893,000
電源立地地域温排水対策事業	海藻類、有用底棲動物分布調査及び温度別海藻類発生生長試験、採介藻漁業実態調査	4,893,000
総務管理費		1,530,649
人事管理費	赴任旅費、東北自治研修	542,649
財産管理費	庁舎及び職員公舎の維持管理	988,000
計		404,367,523

(4) 工事実施状況

工事名	金額
自家発電機施設更新	円 17,200,000
第1飼育室模様替	6,157,000

(5) 研究成果・指導資料等の発行状況

・研究報告書

No.	誌名	発行年月
第 2 号	青森県水産増殖センター研究報告	昭 58. 12

・センターだより

No.	発行年月日
第 23 号 (4・5月号)	昭58. 3. 31
第 24 号 (6・7月号)	昭58. 6. 30
第 25 号 (8・9月号)	昭58. 9. 24
第 26 号 (10・11・12月号)	昭58. 11. 30
第 27 号 (1・2・3月号)	昭59. 2. 23

・センターから公刊した報告書

No.	題名	発行年月
S. 58-No. 1	尻屋地先における磯根資源調査	昭 56. 6
S. 58-No. 2	日本海高山沖放流ホタテガイ調査結果概要	昭 58. 6
S. 58-No. 3	昭和58年度漁況海況予報事業浅海定線調査結果報告書 (陸奥湾)	昭 59. 3
S. 58-No. 4	陸奥湾海洋調査データ集 (第1号)	(昭59.3)
—	昭和58年度生鮮貝類有効利用技術開発研究報告書	昭 59. 3
—	昭和58年度重要貝類毒化対策事業報告書 (広域分布調査)	昭 59. 3
—	昭和58年度重要貝類毒化対策事業報告書 (東北・北海道沿岸海域における <i>D. fortii</i> の分布動態)	昭 59. 3
—	昭和58年度重要貝類毒化対策事業報告書 (毒化予知手法開発研究)	昭 59. 3

・センターで調査研究を担当し青森県から公刊した報告書

題名			
昭和58年度赤潮・特殊プランクトン予察調査報告書	青	森	昭 59. 3
昭和58年度重要貝類毒化対策事業報告書 (毒化モニタリング)	青	森	昭 59. 3
昭和58年度重要貝類毒化対策事業報告書 (麻ひ性貝毒広域化対策)	青	森	昭 59. 3
昭和58年度保護水面管理事業調査報告書 ホタテガイ・アカガイ	青	森	昭 59. 3
ホタテ稚貝のへい死原因について	青	森	昭 58. 8
昭和58年度東通原発地点海域温排水影響調査報告書	青	森	昭 59. 3

・学会誌その他への投稿

- 足助 光久 (1983) コンブ藻場の造成とその効果 水産土木Vol.20, No.1, pp.37~44
- 能登谷正浩・足助 光久(1983) ツルアラメの発生におよぼす温度の影響 藻類Vol. 31, No.1, pp. 28~33
- 能登谷正浩 (1983) オトヒメモズクの四分孢子体 藻類Vol. 31, No.1, pp.51~53
- 能登谷正浩 (1983) 函館、志海苔産イトフノリの生活史 藻類Vol. 31 pp.270~273
- Masahiro Notoya (1984) The life history of *Gloeophycus koreanum* I. K. Lee 4 Yoo (*Rhodophyta Gloeosphoniaceae*) in culture. Hydrobiologia 116/117. pp.233~236
- (備考) 第11回国際藻類学会 (1983. 6. 中華人民共和国青島市で開催) において口頭発表
- 青山 禎夫 (1983. 10. 5) 青森県における増養殖 (ホタテガイ) 最新版つくる漁業pp.326~341 (社) 資源協会
- 宝多 森夫 (1983. 10. 5) 青森県陸奥湾における資源培養 (アカガイ) 最新版つくる漁業pp.364~374 (社) 資源協会

・センター情報

種	類	期 間 お よ び 回 数
昭和58年度ホタテガイ採苗速報		昭58. 4~7 (10回)
昭和58年度ホタテガイ養殖管理情報		昭58. 7~9 (2回)
昭和58年度ホタテガイ採苗情報 (NHKテレビ・ラジオ)		昭58. 4~7 (10回)
陸奥湾海況月報		昭58. 4~59. 3 (12回)
陸奥湾の水温 (東奥日報社)		昭58. ~ (毎日、日曜祭日のぞく)